

園長	副園長	主幹	担当者

年間指導計画

クラス： ちゅうりっぷ（1歳）

年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭等との安心できる信頼関係、安全な環境の下で「自分でやってみよう」という気持ちを持つ。 ●適切な環境により、運動、言葉を獲得する。●探索活動を通して、十分に聞く、見る、触れるなどの経験をし、人やものへの関心を広げる。 ●保育教諭等に援助されながら、基本的生活習慣の基礎が身に付く。 			一年間の保育に対する自己評価
年間区分	1期(4月～5月)	2期(6月～8月)	3期(9月～12月)	4期(1月～3月)
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい環境や生活に慣れ、特定の保育教諭等との関係ができ始め、情緒が安定して、好きな遊びを楽しむ。 ●戸外で春の自然に触れて遊ぶ。 ●意欲的に食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●安心した環境の中で身の回りのことに興味を持ち、少しずつ自分でやってみようという気持ちを持つ。 ●砂遊び、水遊びを通していろいろな感触を味わい、同時に心の開放感を味わう。 ●食前、食後の挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭等の見守りの下、難しいところは保育教諭等に援助を求めながら、自分でできる喜びや達成感を味わう。 ●紅葉、落ち葉など秋の自然に触れ遊ぶ。 ●スプーンを正しく持って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭等の仲立ちの下、友達と会話をする楽しさや一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ●寒い季節を元気に過ごす。 ●きちんと前を向きこぼさないように食べる。食べる。
園児の姿	<ul style="list-style-type: none"> ●新しい環境に戸惑い、登園時など泣く姿が見られる。 ●保育教諭等に少しずつ慣れ、親しみをもち、触れ合い遊びや好きな遊びを見つけて安心して遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●生活リズムが安定し、一日の保育の流れに沿って保育教諭等と共に生活することができる。 ●歩行が安定し、戸外遊びを喜び、自然物や身近な用具や玩具に興味を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保育教諭等の言葉を理解し、待つことができる。 ●排尿、排便の時間が、おおむね決まってくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●身の回りのことを、自分でしようとする。 ●友達と一緒に好きな遊びを見付け、会話を楽しむ。
■養護 ★教育	<ul style="list-style-type: none"> ■一人一人の発達状況や健康状態を把握し、個々に合わせたかかわり方で安心して過ごせるようにする。 ■子どもの不安や欲求を受け止め、安心感や信頼感を持てるようにする。 ★保育教諭等に援助されながら、食事、睡眠、排泄を自分でしようとする。 ★保育教諭等の見守りの中、自分の好きな遊びを楽しむ。 ★保育教諭等と一緒に戸外で春の自然に触れて遊ぶ。 ★指差しや一語文で発見や要求を伝え、思いが伝わることを喜び、意欲的に伝えようとする。 ★保育教諭等と1対1でわらべうたを楽しんだり、まねをしたりして楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ■一人一人の行動を把握し、安全面に気を付けた環境をつくる。 ■自分でやってみようとする意欲を認めて、ゆっくりと待ち、見守る。 ★汗などで汚れたときは、清潔にすると気持ちがよくなることを知る。 ★保育教諭等とのかかわりを楽しみながら、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ★水、泥、砂などに触れ、夏ならではの遊びを楽しむ。 ★絵本や名称カードで遊び、言葉に触れる。 ★夏ならではの素材を使い、感触や色や形の変化を楽しむ。 ★音楽に合わせて体を動かしたり、指先を使って製作することを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ■自分でしたい気持ちを受け止め、できないところは援助し、達成感が得られるようにする。 ■生活リズムを大切にしながら、安心して適切な休息や午睡ができるようにする。 ★秋の季節を感じながら、戸外で伸び伸びと体を動かし遊ぶことを楽しむ。 ★一人遊びから平行遊びへ、友達と同じことをして共感し合うなど友達への関心が広がる。 ★散歩や戸外遊びなどを通して、秋の自然に触れ興味を持つ。 ★絵本を見ながら内容や言葉を動作で表し、模倣活動を楽しむ。 ★積み木やブロックなどで様々な形をつくって表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■気温に十分配慮しながら体調管理をし、感染症にかからないようにする。 ■基本的生活習慣の基礎が身に付き、安心感が持てるようにする。 ★走る、登る、飛び降りるなど体を動かす遊びを楽しむ。 ★気の合う友達と平行遊びを楽しむ。 ★簡単な身の回りのことができた喜びを味わう。 ★多語文が増え、保育教諭等や友達と会話を楽しむ。 ★人形の世話をしたり、生活の場面を見立てるなどごっこ遊びや模倣遊びを楽しむ。

<p>■環境構成 ★ 援助・配慮</p>	<p>■保育室や園庭の安全に留意し、安心して遊べるようにする。 ■子どもが興味が持てるよう、発達に合ったおもちゃを用意する。 ★個々の発達や生活リズムを把握し、無理なく新しい環境に慣れていけるようにする。 ★子どもと応答保育を大切にしながら信頼関係を築いていく。 ★不安や甘えなど子どもの気持ちを受容して気持ちの安定を図る。</p>	<p>■砂遊び、水遊びなどが十分に楽しめるように、安全な環境を整える。 ■様々な遊具に興味を持てるように、子どもの目線で手が届くような遊具の配置を考慮する。 ★活動後は水分補給をしたり、休息を十分にとったり、無理のないように日課を立てていく。 ★友達とのかかわりの中でトラブルが起きたときには、保育教諭等が仲立ちとなり、してはいけないことを伝えていく。</p>	<p>■子どもが身の回りをきれいにすることを覚えるよう、衛生面や安全性に留意する。 ■秋の自然物を使った遊びや製作などを楽しめるよう、素材を準備する。 ★自我の育ちを見守り、子どもの気持ちを受け止め、尊重しながらも必要に応じて援助していく。 ★自分でしようとする気持ちやできたときなどは、気持ちを認め、自信や達成感を持たせるような言葉掛けをする。</p>	<p>■ごっこ遊びや見立て遊びなど友達とやり取りができるよう、環境や遊具を配置する。 ★友達と一緒に楽しめるような遊びを工夫し、相手の気持ちやかかわり方を知らせていく。 ★子どもの思いを受け止め、言葉を補って、交流を深める手助けをする。 ★生活や遊びを通してルールや順番があることを伝えていく。</p>
<p>子ども・子育ての支援（保護者支援）</p>	<p>●連絡帳や送迎時の対話で毎日の様子を伝え、不安や疑問が解消するよう心掛ける。 ●かみつきや引っかき、けがなどは適切に対処し、必ず口頭で説明する。</p>	<p>●暑くなる時期なので水分補給、休息、睡眠の健康管理について知らせていく。 ●感染症にかかりやすい時期なので、家庭との連絡を密に取り合っていく。</p>	<p>●保育参観などで園での様子を見てもらい、成長の過程を共感し、楽しく子育てができるように援助する。</p>	<p>●一年間の子どもたちの成長を知らせ、保護者と共に喜び合い、進級に向けての不安がないように話をする。 ●感染症の症状や流行の状況など情報をこまめに伝える。</p>
<p>行事</p>	<p>入園・進級式, 身体計測, 避難訓練, 誕生会</p>	<p>身体計測, 避難訓練, 誕生会, プール開き</p>	<p>身体計測, 避難訓練, 誕生会, 運動会, 表現会, 保育参観, 餅つき</p>	<p>身体計測, 避難訓練, 誕生会, 節分, ひな祭り</p>